

7月臨時会 7月26日
9月定例会
8月31日～10月4日

主な 内 容

- 特集 決算…………… 2
- 臨時会・定例会 …… 4
- 一般質問 …………… 6
- 質疑・討論・請願審査 ……14
- 提言書……………15
- 委員会審査・議会のヒトコマ…16
- 審議結果・意見書・議会の動き…18
- 市民会館……………19
- 議会トピックス・編集後記…20

丸亀城キャッスルロード2021

Q ポートレース事業利益剰余金
建設改良積立金に113億円積み立てる理由は？

A

- 災害時、長期間レース中止への財源を確保。
- 速やかな再開に向けた復旧等を行う資金。



Q 中央及び飯山学校給食センター調理等業務委託料
妥当な金額か検証は？

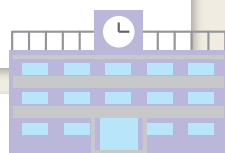
A

- 3年ごとにプロポーザルで、技術力を含め審査。
- 業務内容を把握し、金額に見合っているか確認済み。



Q 多様な人材確保

- 職員採用試験を再考すべきでは？
- 管理職への登用や再任用制度は？



Q 空き家対策 
危険空き家への取り組みは？

A

- 発生させないよう市民への意識づけ。除却や利活用を促進強化し、除却支援事業補助金制度などで空き家の減少に努めている。
- 島しょ部を除き、500軒程度ある。

Q 日本遺産 
備讃諸島クルージングツアーの内容は？

A

- 採石場や塩飽勤番所など日本遺産構成文化財を見学。石割り体験や島民の手料理を味わい、好評を得た。
- 令和3年度も継続して行う予定。

討論《反対》

理由

横川 重行

- 市営住宅貸家料の滞納整理は、手続きが常態化。
- 市全体の不納欠損や収入未済も、対応の一元化など変化や工夫が必要。
- 滞納を1円でも減らす努力を。

中谷真裕美

- 民間委託は、十分な検証が必要。特にマルタス委託料は、使途内訳が非公開。
- 人権問題推進活動費の支出先に偏り。
- マイナポイント制度、GIGAスクール構想は、国の都合で推進。等

特集



議会から見た令和2年度決算

厳しくチェック!!

令和4年度の丸亀市の
まちづくりに向けて、
決算を審議しました。

一般会計

647億円

論点
1

PCR検査センター の設置

コロナ感染の早期発見と重症
化予防に一定の効果があつたが、
今後の運営方針は。

答え

- 抗原検査や唾液検査など、地域の医療体制の中で対応できる病院も増えており、検査方法も変化している。
- 状況を見ながら、医師会や医療機関などと協議していきたい。

論点
2

自主防災力の強化

どのように充実・強化を図って
いるのか。
地区防災計画の策定は。

答え

- 令和2年度から4年間で、1地区40万円補助し、発電機や簡易式トイレの購入など、ハード・ソフト両面の強化を今後も継続する。
- 計画は、防災アドバイザー、地域担当職員が協力し、地区の防災士が中心となり策定できるよう、マニュアルを作成し配布する予定で、継続的な支援に努めたい。

論点
3

排水対策

災害の頻度や程度を考慮した
対応が求められるが、治水・排水
対策は。

答え

- 現状、既存水路の性能を高め、排水ポンプを設置するなど、対症療法的でもある。
- 中長期的な市全体の排水計画も必要である。重要課題の1つとして、調査研究を行い、実現可能な計画の策定に取り組みたい。

7月臨時会

● 26日

・議案第52号～56号

Ⅱ 提案理由の説明・質疑・討論・採決

議案の内容

▼議案第52号 一般会計補正予算(第4号)

市独自のコロナ支援策として、低所得世帯等生活支援給付金事業費2億6600万円、新型コロナウイルス関連事業所支援事業費7億5千万円の合計10億1600万円を追加する。

▼議案第53号 個人情報保護条例の一部改正

▼議案第54号 個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正

▼議案第55号 手数料条例の一部改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、所要の改正を行う。

▼議案第56号 少年育成センター条例の一部改正

少年育成センター事務所の移転に伴い、施設の位置を変更するため、所要の改正を行う。

9月定例会

● 8月31日

・認定第1号、議案第57号、58号

Ⅱ 決算特別委員会に付託

・議案第59号～70号

Ⅱ 提案理由の説明

・決算特別委員会

● 9月2日

・議案第59号～70号

Ⅱ 質疑の後、各常任委員会に付託

● 3日

・教育民生委員会

・都市環境委員会

● 6日

・総務委員会

議案の内容

▼認定第1号 一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定

令和2年度の一般会計、各特別会計の歳入歳出決算について、議会の認定に付すもの。

▼議案第57号 下水道事業会計利益の処分及び決算の認定

● 10日

・議案第59号～70号

Ⅱ 委員長報告・討論・採決

・諮問第1号

Ⅱ 提案理由の説明・採決

・一般質問

● 13～15日

・一般質問

● 16、17、21、22、24日

・決算特別委員会

● 10月4日

・認定第1号、議案第57号、58号

Ⅱ 委員長報告・討論・採決

・議案第71号

Ⅱ 提案理由の説明・質疑・討論・採決

▼議案第65号 工事請負契約の締結(市民体育館空調設備改修工事)

制限付き一般競争入札により、落札した株式会社四建プラントと仮契約を締結したため、議会の議決を求めるもの。

▼議案第66号 工事請負変更契約の締結(現市役所本館・別館他解体工事)

旧庁舎南館の解体に当たり、現在の施工者との間で工事内容や契約金額に関し、変

質疑

事業者応援持続化給付金

Q 角野議員 売り上げの額や率が一定以上減少している事業者が対象であるが、その根拠は。

A 産業文化部長 国の持続化給付金は、対象となる売り上げ減少率が高く、該当しない事業者も多いため、幅広く支援できるように売り上げ減少率を下げた。

売り上げ減少額の設定は、給付額より売り上げの少ない事業者への支援は難しい。

Q 中谷議員 市税に滞納がある場合、給付金の対象にはならないが、滞納せざるを得ない苦しい状況の事業者こそ支援が必要ではないか。

一律に切り捨てるのではなく、困っている事業者に寄り添い、対応するべきではないか。

A 産業文化部長 市税に滞納がないことを給付条件としているが、コロナの影響で事業収入が減少した場合、徴収猶予が受けられる。猶予を受けた人は滞納には該当せず、給付対象となる。

▼議案第58号 モーターボート競走事業会計利益の処分及び決算の認定

令和2年度の下水道事業会計、モーターボート競走事業会計の決算に伴う利益剰余金を剰余金処分計算書案のとおり処分することについて、議会の議決を求め、併せて令和2年度決算を認定に付すもの。

▼議案第59号 一般会計補正予算(第5号) 歳入歳出それぞれ12億329万6千円を増額し、総額575億9388万7千円とする。

▼議案第60号 介護保険特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ3億4万9千円を増額し、総額94億2604万9千円とする。

▼議案第61号 モーターボート競走事業会計補正予算(第2号) 収益的支出500万円、資本的支出2080万円をそれぞれ増額する。

▼議案第62号 国民健康保険診療所条例の一部改正 本島診療所の移転に伴い、条例に定める診療所の位置を変更する。

▼議案第63号 コミュニティセンター条例の一部改正 垂水コミュニティセンターの新築に伴い、センターの位置、室名や使用料を変更する。

▼議案第64号 消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正 消防団員の入団促進と継続的な活動維持を目的に、報酬の額を引き上げる。

更仮契約を締結したため、議会の議決を求めるもの。

▼議案第67号 指定管理施設における指定期間の延長(生涯学習センター)

生涯学習センターの使用継続に当たり、令和4年1月から3月までの間、現在の指定管理者が施設を管理するため、議会の議決を求めるもの。

▼議案第68号 市有財産の無償譲渡(はらだこども園貸付建物)

社会福祉法人誠心会に無償貸付けを行い、はらだこども園として運営を行っている建物や附帯設備を同法人へ無償譲渡するため、議会の議決を求めるもの。

▼議案第69号 市有財産の無償貸付け(旅客船兼自動車航送船「しわく丸」)

備讃フェリー株式会社に無償貸付けしている「しわく丸」の無償貸付期間を2年間延長するため、議会の議決を求めるもの。

▼議案第70号 訴えの提起 公務中の交通事故で断続的に病氣休暇を取得している本市職員の給与について、訴えにより事故の相手方に損害の賠償を求めるため、議会の議決を求めるもの。

▼議案第71号 一般会計補正予算(第6号) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛等の影響により、利用者的大幅な減少が見られる市内公共交通の維持・確保を図るため、公共交通運行継続支援事業補助金1250万円を追加する。

▼諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦

一般質問 14人の議員が市の考えを問う

質問者・項目

太字の項目は本文中に要約文を掲載

香川 勝

①医療的ケア児支援法②情報セキュリティ対策③循環型経済とプラスチックごみ対策

角野仁美

①スポーツ振興②女性が住みやすい魅力あるまちづくり③待機児童

川田匡文

①通学路の安全対策②丸亀城の整備・活用③四国新幹線

守家英明

①地球温暖化対策②廃棄物処理③通学路の安全対策④地域学校協働活動

竹田英司

①スポーツ少年団②部活動の充実③インターハイ

横田隼人

①学校、子育て施設でのコロナ対策②0～2児への支援③学校給食の無償化④学校体育館のエアコン整備

渡邊一馬

①医療的ケア児支援法②地域完結型経済③家族のコロナ感染と介護サービス

内田俊英

①松永市政の政策立案・実現力②新丸亀教育③災害対策

横川重行

①市長公約(公園)②浸水対策③コロナ対策(学校・ワークチン接種・自宅療養等)

大西 浩

①新型コロナウイルス感染症対策

東 由美

①中津万象園②化学物質過敏症③離島振興(手島自然教育センター・定期船)

神田泰孝

①新型コロナウイルス感染症対策②水難事故対策③スクールソーシャルワーカー④庁舎西側の活用⑤選挙管理委員会のツイッター活用

水本徹雄

①パブリックコメント②つながりの場づくり③孤独死・孤立死の防止④新市民会館

中谷真裕美

①新型コロナウイルス感染症対策②国保税・介護保険料の減免③18歳までの医療費無料化④市民活動支援

在宅ケアの限界に支援を



香川 勝 議員

医療的ケア児の在宅医療では、医師の指導のもと、たんの吸引や経管栄養などを家族が行っている。家族の慢性的な疲労から、家族へのケアが必要である。在宅ケアへの限界を防ぐための入院、いわゆるレスパイト入院をどう考えているか。また、子供たちや家族への支援として、医療や福祉、保健、育児支援の手続きのワンストップ窓口の設置は。



みんなの力が必要です

A

健康福祉部長 レスパイト入院は、介護力の限界を超えてしまうことを予防するため、重要かつ必要な制度であると承知しているが、設備等の違いによる受け入れ態勢の相違があり、環境を整えることが必

要である。また、現在、庁内関係部署、学校、事業所など、必要な機関と連携し、市民からの相談に応じており、医療的ケア児のみに特化した対応ではなく、個々の相談に応じて対応していきたい。

無料の生理用品 市の施設から常設を

Q



角野仁美議員

トイレに生理用品を常備し、無料で提供してはどうか。個室に小型機器を設置し、流れる広告動画の収益をもとに、利用者がナプキンを受け取ることができるサービスがある。他県では、市役所や公共施設等で導入されており、女性の負担軽減やジェンダーギャップという不均衡の是正に寄与すると考える。女性が住みやすくなる施策の一つとして、本市でも取り入れてはどうか。



女性の住みやすいまちに

A

総務部長 提案は、社会問題となった生理の貧困

に対する解決策の一つと認識するが、利用者の所得に関係なく無償配布することは、生理用品の常備が一般的な認識とは言えない今、難しいと考える。

しかし、広告収入による無償提供など、事業者によるサービスの提供は、公費を支出することなく提供が可能となる。先進自治体の状況を調査し、市役所本庁舎から導入を検討していきたい。

安心して通える 通学路に

Q



川田匡文議員

千葉県八街市で、下校中の小学生が大型トラックにはねられ、死傷する事故が起きた。運転手の危険運転が原因だが、以前から事故の危険性を指摘されていた道路であったそうである。あるアンケートによると、県内で事故の可能性が高い危険箇所は1100か所以上、市内では約150か所という結果であった。本市での公表や周知、今後の整備計画は。



子どもたちを守るには

A

教育部長 現在、危険箇所として、99か所学校から報告を受けている。そのうち、合同点検済みが21か所、点検の予定は26か所であり、残り52か所はこれまでに確認、把握し、既に県や市、警察、学校が対応している。

今後、地域やPTAの意見を加えた最終確認や追加箇所の報告を受け、再度関係機関で協議し、ハード・ソフトの両面から対応を進め、児童、保護者への安全指導を行ってきたい。

2市3町で 温暖化対策を

Q



守家英明議員

3月2日、本市はゼロカーボンシティを宣言した。取り組みを進めるには、市町単独での目標達成は難しいため、近隣市町が共通認識を持ち、活動を進めるべきである。中讃2市3町でゼロカーボンシティの実現を目指すべきではないか。



温暖化防止 力を合わせて

A

市長 現在、環境施策として、中讃2市3町で脱炭素社会の推進につながる事業について協議を行っている。各地域の現状や課題を共有し、圏域住民や事業者に取り組みの重要性を粘り強く発信し、環境意

識の醸成や共通認識の向上を目指すことが重要である。

各自自治体の考え方によるが、来年度から開始する第3次共生ビジョンの進捗を図る中で、状況に応じて首長とも協議し、検討していきたい。

子どもたちを 夢の舞台へ

Q



竹田英司議員

2022年、香川県で全国高等学校総合体育大会が開催される予定である。地元子どもたちを支援するため、部活動に関する予算の拡充が必要ではないか。用具等の経費を学校予算に上乗せするなど、市としての支援策は。



思い切り練習できる環境を

A

教育長 毎年、校外施設の借上料、県大会への交通費等や外部講師謝金など、部活動に必要な経費として約1千万円を計上している。また、活動用具等は、学校に配分してい

る予算で計画的に購入している。部活動の教育的価値は高いため、今後も予算の有効活用や指導体制の充実に努めるなど、支援を続けていく。

学校体育館に 空調設備を

Q



横田隼人議員

避難所の暑さ対策、教育活動での熱中症対策として、学校体育館に空調設備が必要ではないか。大阪市は2年間で128校全ての中学校に整備し、近隣自治体でも、停電時に発電機として使用可能な機器を全小・中学校に完備したそうである。空調設備の整備に対する見解は。



異常気象への対応は

A

教育部長 夏休み前の体

育はプール授業が中心であり、体育館の使用頻度は低い。また、災害時には、全ての小・中学校が避難所として指定されているため、災害時協定等の活用により冷暖房機器を借用するほか、冷暖房設備が整った教室等を使用することも考えら

れる。学校施設には多額の費用

を要する様々な課題があり、現時点では学校体育館への一斉整備は財政負担も大きく、難しいと考える。

今後、体育館の長寿命化改修などの折に、必要性などを含め、国の方策を検討しながら進めていきたい。



地元の資源を活用し 地域を豊かに

Q



渡邊一馬議員

地域完結型の経済活性化への転換が求められている。地元の資源を地域で活用し、地域産業を活性化し、税収拡大につながる必要がある。文化や教育、環境、経済活性化などの観点から、学校の机や椅子を地元産に切り替えてはどうか。



地元で作られた学習机

A

教育部長 学校施設への

木材利用は、自然・環境教育や地元産業の持続性などの面から、有効な施策の一つである。特に地域材の活用は、環境負荷への低減に加え、地域の活性化や文化の継承にもつながり、国も率先して取り組むことが重要であるとしている。

現在、学校の机や椅子は、劣

化や故障時に買い換えたり、施設の大規模改修に合わせて更新しているが、学校施設長寿命化改修や備品購入時には、学校や関係部署と協議し、地元産木材導入の可能性について検討していきたい。



雨水・排水対策 どのように

Q



内田俊英議員

7月の豪雨時に、県道丸亀停車場線や市道七番丁柞原線ではグレーチングから水があふれるなど、市内では多数冠水した地域が見られた。昨今の自然環境を踏まえた本市の排水対策の課題と併せて、今後の見通しはどうか。



側溝はどこ？冠水した道路

A

都市整備部長 県道丸亀停車場線や市道七番丁柞

原線では、隣接する農道や歩道下の農業用水路が増水し、側溝からあふれた。当該用水路は、1時間に40ミリを超える激しい雨が降ることを想定しておらず、冠水したものと考えられる。

対策としては、用水路の幅を広くし、流量を増やす水路改修が考えられるが、計画性、用地取得や費用、用水路として利用者の理解など課題は多く、即時的な排水対策は難しい。今後、降雨時の状況を調査し、可能な対策を検討していく。

荒天時の登下校 安全対策は

Q



横川重行議員

7月8日午前7時11分、大雨・洪水警報が出された。小生の登校時間と重なり、学校へ登校した児童、自宅に戻った児童、自宅でいた児童と、行動が分かれたと聞くと、当時の学校の対応は。



子どもたちの安全を最優先に

A

教育長 学校では、警報が出された時点で自宅待

機の連絡をしたが、既に登校中の児童もあり、途中で引き返すことを想定し、職員と少年育成センターで通学路の見回りを行った。登校した児童は、家庭に連絡し、迎えが来るまで学校で待機させた。なお、臨時休業決

定後も、学級担任が家庭に連絡し、児童の様子を確認したり、校区の巡視を行った。当日、学校と市教育委員会、関係機関が連携し、児童の安全を第一に考えて対応に当たった。今後も、児童の安全確保を最優先に、状況を見ながら適切に対応していきたい。

命と暮らしを守る 万全の対策を

Q



大西 浩 議員

新型コロナウイルスによる自宅療養者が全国で10万人を超えている。自宅療養は家庭内感染のおそれがあり、市民の命と暮らしを守る観点から、万全の対策を講じる必要がある。入院可能な病床や宿泊療養施設の確保と、ワクチン接種の現状について、市長の認識は。



感染症対策には

A

市長 現在、入院可能な病床や宿泊療養施設、重点医療機関の確保や酸素ステーション設置の検討など、県の調整で進められており、市内でも安心して治療を受けられる体制を整備することが肝要である。また、ワクチン接種について

は、7月から1日最大1500人の接種体制を整え、接種の加速を図るとともに、医療機関での個別接種の推進に努めている。11月には市民の約7割が接種を終える見通しであり、本市のワクチン接種は順調に進んでいる。

化学物質過敏症に 理解と配慮を

Q



東 由美 議員

近年、化学物質過敏症の患者が急増している。化学物質過敏症は、日頃普通に使用している製品に含まれる化学物質に対し、アレルギー疾患や中毒性疾患のような症状が現れる病気で、突然誰にでも症状が出るそうである。今後、化学物質過敏症への理解や配慮を求める啓発を行う考えは。



見えない被害が出ていることも…

A

健康福祉部長 化学物質過敏症は、頭痛や吐き気、全身倦怠感、不眠など、多岐にわたる症状が現れるもので、特徴的な症状がなく、他の病気との判別が難しいため、特に軽度の場合は見落とされてしまう場合もある。本市では、健康相談や家庭訪問の際に、自覚症状があれば、

症状の経過や生活状況、受診状況等を把握しながら、保健指導を行っている。今後は、市民の理解や協力が得られるよう、正しい情報の提供や普及啓発に取り組む必要がある。市民がより健康で安全・安心に暮らせるよう対応していきたい。

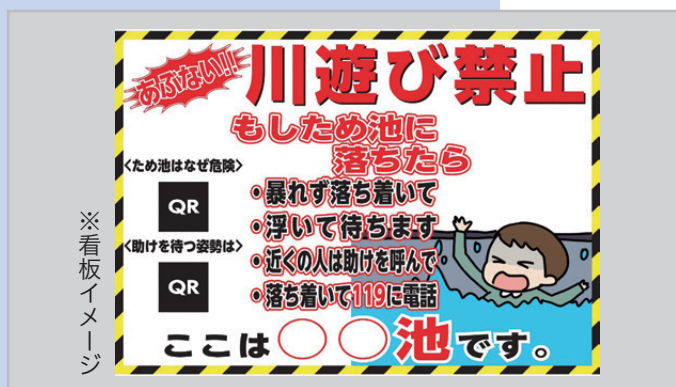
水難事故防止に 動画活用を

Q



神田泰孝議員

5月、市内のため池で親子の水難死亡事故が発生した。事故の一因としては、転落後の対処法を知らないのではないかと。注意喚起のために設置している看板にQRコードを掲示し、予防的な内容に変更してはどうか。緊急通報先や、浮いて待つ体勢を確認できる水難学会の動画は参考になると思うが、いかがか。



もしもの時の対処法を

A

市長 本市では、事故を受け、現場へのフェンス設置やホームページで呼びかけを行った。広報紙には、注意喚起と併せて、水難学会の動画を見ることができるQRコードを掲載した。

今後、水難学会の動画へアクセスできるQRコードと、転落し、救助する場合の対処方法を明文化したシール等を作成したい。既設の看板に貼り付けたり、看板の新設時には、最初から掲載するよう取り組んでいく。

市民の市民による 市民のための会館に

Q



水本徹雄議員

7月、市議会の市民会館整備特別委員会では、新市民会館の整備案を了承した。この整備案は、3月議会での附帯決議を受けて再考されたもので、場所や座席数、機能など当初の整備案とは大きく変わっている。整備に向けた今後の取り組みは、実施設計までに、市民との意見交換をどう図るのか、併せて伺いたい。



新市民会館建設予定地

A

産業文化部長 今後、開館後に実施すべきソフト事業だけでなく、設計の進捗に合わせ、ハード面の細かな仕様等、さらに具体的な内容を検討する必要がある。

第3回特別委員会で説明したとおり、実施設計に移行する前に、市民との意見交換会を開催し、本市文化振興審議会においても、施設の基本設計案を説明する予定である。

今後とも、特別委員会で協議、検討のうえ、実施設計に移っていききたい。

18歳までの 医療費無料化を

Q



中谷真裕美議員

長期化するコロナ禍で、子育て世帯の苦労は多岐にわたる。給付金などと合わせ、恒常的な子育て支援策として、現在では中学卒業までとなっている医療費無料の年齢を、18歳までに引き上げることが求めたい。近隣の善通寺市や琴平町では既に実施され、大変喜ばれているが、市の見解は。



安心して子育てできる環境を

A

市長 医療費の無料化拡大は、子育て世帯の経済的負担を軽減し、少子化対策にもつながると認識している。18歳までの医療費無料化には、安定した財源の確保が不可

欠である。現段階では実施は難しい状況であるが、機会をとらえ、県に対しても、県の子ども医療費助成制度の拡充を要望していきたい。

QRコード

ぜひご覧ください。

バーコードリーダー対応のスマートフォンなどで撮影すると、動画が流れます。



1. スマートフォンでQRコードを読み取ります。

バーコードに対応しているスマートフォンでバーコードリーダーを起動し、QRコードを撮影します。

2. URLや情報が表示されます。

表示されたアドレスをクリックすると、議員の質問を動画で見ることができます。

機種によって異なります。

詳しい使用方法是、ご利用のスマートフォンの取扱説明書等をご確認ください。

9月定例会

質疑

住居確保給付金

Q 守家議員 住居確保給付金事業費の概要は。

A 健康福祉部長 休業等による収入の減少から、離職・廃業と同程度に困窮し、住居を失うおそれのある人を対象に、家賃相当額を給付する。就職活動を要件に、期間は3か

月、延長により最長9か月（令和2年度申請分は最長12か月）までとする。

キャッシュレスポイント還元事業

Q 中谷議員 当初予算を上回る7億3千万円の増額理由は。

A 産業文化部長 7月の実施状況から、全体事業費として予想される不足額を増額

補正する。事業の性格上、確定額は実施後となる。

公共交通支援

Q 渡邊議員 バス事業者は1路線30万円、タクシー事業者は1台5万円の補助であるが、この事業の効果は。

A 都市整備部長 運行継続に必要な車両の維持管理や感染防止用設備の設置、消毒等のコロナ対策に活用し、安全・安心な乗車環境の整備に役立てられると考えている。



生活には欠かせません

討論

■議案第59号

《反対》

理由

横川 重行

●アレルギー対応給食を必要とする人数の把握や民間委託した場合の改善点等が不明瞭であり、総括ができていない。子どもの命にも関わる問題であり、熟考すべき。

中谷真裕美

●アレルギー対応給食を民間委託する根拠は、職員の数や配置の問題でなく、対応給食の充実であるべき。

請願審査結果

請願第1号

●キャッシュレス決済ポイント還元事業に上限がないことで、他事業への影響がないよう努めるべき。

●国に対し「75歳以上の医療費窓口負担2割化の実施を行わないよう求める意見書」の提出を求める請願

丸亀市政を考える会

津田 勲

●請願の趣旨

年収200万円以上の高齢者

を対象に、医療費の窓口負担を2割化する改正法が可決された。必要な医療が受けられなくなることを前提とした負担増は、高齢者の暮らしと命、健康、人権に大きな影響を及ぼすものであるため、実施しないことを求める意見書を、国に対し提出することを請願する。

《賛成》

理由

中谷真裕美

高齢者は、コロナ禍でも若年層のような手当がない。保険料の引き上げ等、高齢者の負担は年間約2万6千円上がると言わ

人事案件

れ、誰もが安心できる医療体制や社会保障を守るべき。
●議会の意見・審査結果
不採択

今期定例会に提案された人事案件は次のとおり（敬称略）。

▼人権擁護委員候補者

郡家町	松野 幸子
垂水町	鈴木紀美江
綾歌町	白杵 實
田村町	松本 好史
飯山町	香川 静則

市長へ提言書

5日間の決算特別委員会での審議をもとに、議会としての決算提言を取りまとめたものです。
令和4年度予算に反映するよう求めました。



市民からの意見をまちづくりに

内容(抜粋)

人材

将来を見据えたまちづくりに
は、何よりも人材が欠かせない。
効果的な研修等を行う中
で、多様な人材の確保・育成に
努め、限られた人材の有益な活
用に当たりたい。

コロナ対策

新型コロナウイルス感染症対
策については、PCR検査やワ
クチン接種等、確実な実施と併
せて、引き続き国・県の動向や
他自治体の取り組み等を注視し
ながら、時宜を得た施策を講じ
るよう、市民の安心・安全の確
保に万全を期されたい。

環境

ゼロカーボンシティ宣言都市
として、住宅用太陽光発電や蓄
電システムの設置など、再生可
能エネルギーの導入に係る予算
を拡充するとともに、脱炭素社
会を目指し、環境施策のさらなる
推進に努められたい。

地域

少子高齢化や核家族化の進展
に伴い、迷惑空き家へのさらなる
対策が求められる。空き家対策
の現状に鑑み、老朽危険空き家
除却支援事業補助金制度の継
続的な実施などにより、引き続き
地域の住環境の向上に尽力され
たい。

消防

市民の命を守るため、市域全
体の消防力の強化が求められ
る。離島からの救急搬送体制な
ど、人員体制の充実・強化に努
め、消防力向上を図られたい。

教育

学校生活において、子どもた
ちに寄り添い、抱える不安や悩
みなど、複雑・多様化する事案
の解決に当たり、スクールソー
シャルワーカーの存在は極めて
重要である。本市の現状を踏ま
え、当該増員に努められたい。

委員会審査

市長から提案された議案について、委員会ごとに審査しました。

教育民生委員会

■審査した議案

議案第59号の関係部分、
60号、62号、68号、請願
第1号

でなく、国道438号線の整備
による道路の嵩上げの影響もあ
ると考えるが、全て市の負担と
なるのか。

A 教育部 中讃土木事務所との
協議では、国道整備に関連した
マンホールの嵩上げは対象とな
るが、本移設は対象外であると
確認している。

Q 委員 無償譲渡するはらだこ
ども園の建物の状況と、今後の
改修内容は。

A 教育部 築年数46年から48年
の建物であり、設備は古くなっ
ているが、躯体自体は問題な
い。譲渡先の誠心会では、トイ
レや床・天井などの修繕を検討
しているが、今後、協議しなが
ら進めていく。

審査結果

原案可決
請願不採択

Q 委員 子ども・子育て支援補
助金は昨年度も実施している
が、今年度の内容は。

A 健康福祉部 コロナ禍での子
育て支援のため、事業者に対
し、感染防止用品などの費用を
補助するもので、昨年度は空気
清浄機や体温計などの備品整
備を、今年度は消毒液やマスク
などの消耗品の購入を想定して
いる。

Q 委員 飯山南保育所汚水中継
槽の移設は、設備の老朽化だけ

都市環境委員会

■審査した議案

議案第59号の関係部分、
63号、65号、67号、69号

主な質疑

Q 委員 旧庁舎南館解体工事に
関する契約金額の積算根拠は。

A 都市整備部 追加契約となる
工事の設計金額に、原契約時の
請負比率を掛けた金額により、
仮契約を締結した。

Q 委員 しわく丸の現状と、無
償貸し付け期間終了後の方針は。

A 市民生活部 今後の維持管理
費などを検討した結果、新船を
造船する方が経費削減につなが
ると判断した。新船の建造は、
備讃フェリー(株)が独立行政法人
鉄道建設・運輸施設整備支援機



生活航路「～広島・小手島・手島～」

構(JRTT)の技術支援を受
けながら進めていく予定である。

Q 委員 キャッシュレス決済ポイ
ント還元事業は財政調整基金を
財源としているが、今後の認識は。

A 産業文化部 地域経済の活性
化と市内小売店の売り上げ増加
を目的として、コロナ緊急経済
対策特別定額給付金事業と併せ
て実施している。事業者からの
利用状況の報告などを検証し、
財政面も十分に踏まえながら進
めていく。

審査結果

原案可決

委員会審査

総務委員会

■ 審査した議案

議案第59号の関係部分、
61号、64号、70号

主な質疑

Q 委員 消防団の団員報酬や出勤報酬を増額する理由は。今回の増額により、団員確保につながるのか。

A 消防本部 今回の増額は、消防庁長官通知に基づくものである。報酬の増額が直接団員確保に結びつくものではないが、消防団のあり方や活動内容を若い世代に発信し、入団促進につなげたい。

Q 委員 北広場整備に関する補正内容は。

A ボートレース事業局 地域との共生を目指し、子どもの遊び場「モーヴィ」や休憩所、公園を整備していく。ボートレースパーク化に向けて、北広場を整備したい。

Q 委員 定住促進賃貸住宅家賃

補助金の現状は。

A 市長公室 当初予算額120万円のうち、約1140万円を執行しており、執行率は95%である。新規申請12件、前年度からの継続が43件である。

審査結果

原案可決



ボートレースまるがめ
北広場のイメージ

議会のヒトコマ

9/8 全国3位 東中学校野球部

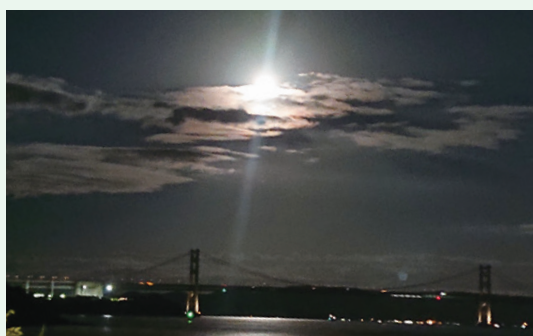
全国中学校軟式野球大会で、東中学校野球部が全国3位。選手や監督からの報告に、議長から祝福とねぎらいの言葉が贈られました。



仲秋の名月

仲秋の名月と満月の日付が重なるのは、なんと8年ぶり。天候にも恵まれ、きれいなお月様が見られました。これを機に、観月の風習を考えてみるのも一興かも…。

(本島町から眺めた瀬戸大橋を照らす月) - 岡田議員撮影 -



10/5

第129期新人レーサー

モーターボート選手会香川支部の新人選手3名が来庁。西岡顕心選手は11月5日からのサンケイスポーツカップ、石丸小槇選手と山田理央選手は11月27日からの大阪スポーツカップがデビュー戦。いずれも丸亀本場の開催です。



令和3年9月定例会

賛否が分かれた議案等の審議結果

議 案 名 ・ 審議結果			議 員 名			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
						渡邊 一馬(市民クラブ)	守家 英明(市民クラブ)	角野 仁美(市民クラブ)	中谷真裕美(会派無所属)	東 由美(志政会)	神田 泰孝(会派無所属)	水本 徹雄(会派無所属)	岡田 剛(会派無所属)	廣田 勝也(志政会)	武田 孝三(志政会)	香川 勝(志政会)	川田 匡文(志政会)	横川 重行(市民クラブ)	加藤 正員(市民クラブ)	大西 浩(市民クラブ)	竹田 英司(真誠会)	三宅 真弓(真誠会)	多田 光廣(真誠会)	福部 正人(公明党)	内田 俊英(公明党)	真鍋 順穂(志政会)	横田 隼人(志政会)	山本 直久(志政会)	大前 誠治(志政会)
議 案 第59号	一般会計補正予算 (第5号)	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	議長のため採決に参加せず	○	○	○
請 願 第 1 号	国に対し「75歳以上の医療費窓口負担2割化の実施を行わないよう求める意見書」の提出を求める請願	不採択	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×
認 定 第 1 号	令和2年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定	認定	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○

○は賛成、×は反対した者です。

※上記以外の議案はすべて全会一致で原案を可決しました。
※東議員は9/26まで会派無所属。

議会の動き

7・8・9・10月

- 7月**
- 7日 市民会館整備特別委員会 各派会長会
 - 9日 広報広聴委員会
 - 16日 議会運営委員会 各派会長会
 - 26日 本会議(臨時会)
教育民生委員会協議会
総務委員会協議会
都市環境委員会協議会
 - 28日 市民会館整備特別委員会
- 8月**
- 4日 総務委員会協議会
 - 5日 広報広聴委員会
 - 23日 議会運営委員会
市民会館整備特別委員会
教育民生委員会協議会
 - 27日 教育民生委員会協議会
 - 30日 全員協議会
 - 31日 本会議
決算特別委員会

- 9月**
- 2日 本会議
 - 3日 教育民生委員会
都市環境委員会
都市環境委員会協議会
 - 6日 総務委員会
 - 10, 13, 14日 本会議
 - 15日 本会議
広報広聴委員会
 - 16, 17, 21日 決算特別委員会
 - 22日 決算特別委員会
議会運営委員会
 - 24日 決算特別委員会
教育民生委員会協議会
 - 29日 市民会館整備特別委員会
- 10月**
- 4日 本会議
全員協議会
各派会長会
都市環境委員会協議会
教育民生委員会協議会
総務委員会協議会
 - 15日 広報広聴委員会
 - 22日 市民会館整備特別委員会
 - 28日 議会運営委員会

意見書案第2号 可決・提出

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し
地方税財源の充実を求める意見書

コロナ禍の財源確保について、国へ意見書を
提出しました。

会派の異動

9月27日付で、
東由美議員が
志政会に入会しました。

審議結果・意見書
議会の動き

(仮称)
みんなの劇場

人とひとがつながる まちの拠点を

市民会館整備特別委員会

第1回

正副委員長
の選出

第2回

機能・規模
整備場所

第3回

景観・眺望
駐車場

第4回

レイアウト
高質空間

第5回

諸室の配置
①

第6回

諸室の配置
②

整備に向けて

第5回参考資料

大ホールの客席数1300席

児童館や生涯学習機能を併設
みんなの楽しさがあふれる
複合施設

- 3月議会での関連予算の修正と附帯決議を受けた施設の修正案。
- 7月7日、市より示され了承。
現在、継続して検討中。

施設内諸室配置案 1階平面図

市民ひろばとの連動性も…



市民
会館



議会トピックス



電子表決 賛否をボタンで

9月、本会議で初めて電子表決を実施。
白は賛成、青は反対。
議場モニターや中継画面に表示されます。
傍聴者や視聴者もわかりやすい採決です。

出席議員数	24	人
表決総数	23	人
賛成	16	人
反対	7	人



議場で委員会

議場へ場所を移して、委員会を開催。
1席空けて、密を回避。
県内で感染者が急増したため、感染症
対策を強化しました。



編集

後記

「デンマークの若者の投票率は80%だ。これを知ってデンマークに留学した人の対談記事が10月3日付の新聞朝刊に載っていました。『若者も決して意識が高いわけではない。でも視野は広いな』と思った。日常の会話の中に、そもそも政治がある」「8割の人が投票に行けば、自ずから若者の声は政治に届く。だから当たり前前に、選挙に行く」と語っていました。

広報広聴委員会が中心になって、いま市内の若い人たちと意見交換する場を広がっています。質問に答え、リクエストに答えて、「当たり前前に選挙に行く」丸亀にしようと思います。

議会基本条例で開催が定められている「議会報告会」。昨年度はコロナ禍で苦渋の中止。「ピークは脱した。やろう」「いや、ワクチン2回接種はまだ6割だ」。こんな議論をしています。年明けにはできるか、12月に判断する方針です。「コロナで議会を止めるな」。識者の言葉をかみしめます。

広報広聴副委員長 内田 俊英